

学校教育目標

徳・知・体の調和が取れ、**未来を切りひらく力**を持った生徒の育成を図る



目指す学校像

- 安全で安心した学校生活が送れ、居場所があり、互いの良さを認め合える学校
- さわやかな挨拶のできる生徒が溢れている学校
- 美しく整った環境に包まれている学校
- 生徒と教師が信頼し合っている学校
- 計画的な人材育成が行われている学校
- 家庭、地域と連携して生徒を育てている学校



目指す生徒像

- 玉造中学生として夢と誇りをもち、「玉造中でよかった」と心から言える生徒
- 思いやりの心もち、「誰かの役に立つ行い」を進んで実行する生徒
- 「当たり前五項目」の実現を目指す生徒(生徒総会で決定)
 - (1)挨拶・返事を意識する (2)学習に集中して取り組む
 - (3)無言で清掃に取り組む (4)合唱活動を活発にする
 - (5)団結力を高める(リーダーとフォロワー、助け合い、教え合い等)
- 自主自律(立)を重んじ、自らの生活を自らの力で改善できる生徒

目指す教師像

- 教育公務員としての人間性
- 学習指導の力
- 生徒指導の力
- 特別な支援を必要とする生徒への対応(特別支援教育の力)
- ICTや情報・教育データの利活用

経営の重点

- 認め、ほめて伸ばす指導
- わかる授業の実践
- 特別支援教育の充実
- 生徒指導の充実
- 学年・学級経営の充実
- 地域とともにある学校の実現
- 道徳教育の充実
- ユネスコスクールとしての活動の充実